

“憲法9条まもろう”を多数派に



東大和9条の会 初の街頭宣伝

「まもろう9条」
「生かそう憲法」の
12枚の大文字、万
国旗を「9」の字に
デザインした大パネ
ルがイトーヨーカ
ドー前に並び、交差
点をはさんだダイ
エー前では、「憲法
シール投票」と9条
の会賛同者署名一
東大和9条の会は6
月9日、初めての街
頭宣伝にた
ちました。

雨の予報
一転、晴れ
間がのぞい
た午後2時
間。かけ
つけた参加
者は43人
に。手製プ
ラスターを

「安倍首相のやり方
は不安」「戦争はい
や」などと、シール
投票や署名に応じて
いました。
寄せられた賛同者
署名は35筆。カン
パ3、894円。チ
ラシ200枚。「ま
もろう9条」の短冊
をつけて配った風船
は100個でした。

この日の行動は、
「国民投票法が成立
した以上、『9条を
まもる』輪を急ぎ広
げていこう。街頭に
も出て見える形で訴
えよう」と運営会議
で申し合わせ、各地
域の9条の会によび
かけて準備をすすめ
てきたものです。



東大和9条の会

だより

連絡先：東大和9条の会
東大和市職員組合気付
TEL・FAX
042-565-0866
メール：
hytunion@dl.dion.ne.jp
http:higashiyamato9.hp.
infoseek.co.jp

シール投票結果

「まもる」	119票
「変える」	2票
「分からない」	2票

(1人で4票投じた人の3票は無効にした)



イトーヨーカドー、ダイエー前交差点でパネルをもち賛同署名やシール投票を呼びかけた
(9日、井口正雄氏撮影)

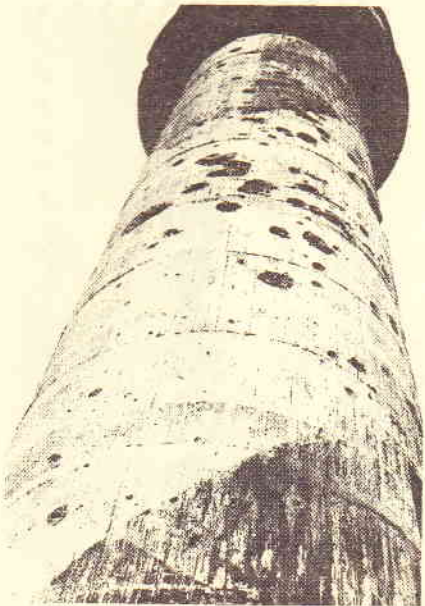
平和はわたしの宝

富山稔子（向原在住）

昭和56年（1981年）11月、私は初めて小松ゼノア（株）内の稼働中の変電所を見学して衝撃を受けた。爆撃の痕が無数に残る外壁。わたしは一瞬、忘れかけていた戦時中に引き戻されていた。

なぜ、昭和20年の爆撃当時そのままに修理もしないで使用していたのかと・・・という疑問と共に、よく残してくれたなと思った。そして、この変電所は、今後も絶対に残さなくてはならない、戦争を知らない子どもたちのために、強く思った。

戦争世代の私、小学校に入学するま

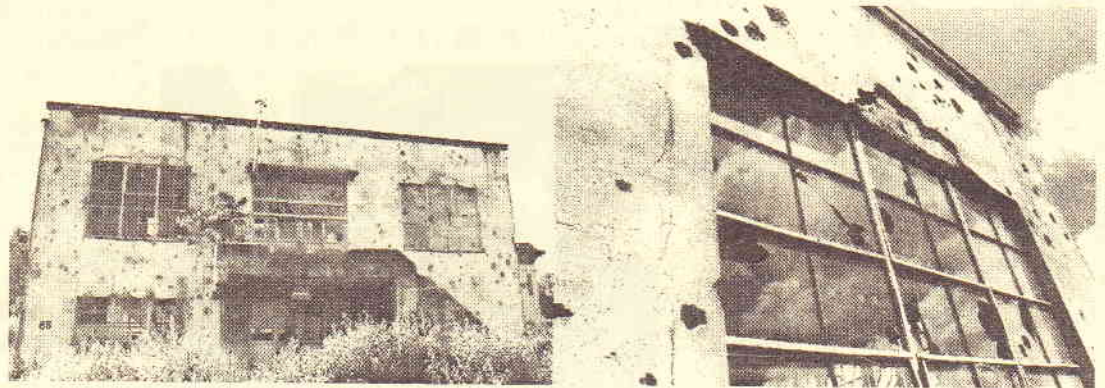


ではまだ家族8人揃って、平和だった。戦争は父や兄たちを奪い、家族を離散させ、家々を焼き払った。終戦の日、青空がどんなに輝いて見えたことか。敗戦でこれからどうなるかより、今晩ぐっすり眠れることがどんなに嬉しかったか・・・。

憲法9条の

学習で、戦争はしないことを知り、本当に嬉しかった。

写真上||給水塔、下||変電所。いずれも1994年に金子政生氏が撮影



自民党新憲法草案

自民党は、結党50年にあたる05年11月の党大会で「党新憲法草案」を発表。9条については、戦争放棄の1項は維持する一方、戦力不保持と交戦権の否定を規定した2項を削除し、「自衛軍」の保有を明記して「国際平和の確保のための国際協活動」を認めている。公明党などの主張にも配慮し「国の環境保全の責務」など環境権も盛り込んでいる。自民党内には、集団的自衛権行使を明記するなど、草案の見直しを求める声がある。

（朝日新聞5月12日付朝刊

キーワードから）

自民党は、国民投票法を成立させた後、2011年夏に国会で改憲を決議し、秋には国民投票を実施するまでの改憲スケジュール表を作成しています。

2011年秋に

国民投票を実施

スケジュール表によると、参院選後の8月ごろ召集される臨時国会で「衆参に憲法審査会設置」。同審査会で「具体的改憲の骨子案の作成など」に入る、としています。

国民投票法と

(日本国憲法の改正手続きに関する法律)

子どもたちの未来

杉野公彦弁護士招いて 東大和9条の会 第7回公開講座



国民投票法が5月14日に成立しました。その前々日の12日、東大和9条の会は杉野公彦弁護士を招いて第7回公開講座を商工会館でひらきました。参加者は50人を超えました。

冒頭、杉野さんは、「改憲手続き法Ⅱ国民投票法成立で次期国会から、①憲法審査会、②広報協議会が発足。5年後をめざす改憲の下準備ができる。時間は残されていない」とのべました。

改憲のねらいについては、「9条の第1項は残すが、2項は削除。自衛軍を保持、海外に派兵できるようにする」ことにある、これはアメリカの要望にそったものと指摘。

「プライバシー権」「環境権」などを盛り込むという、新しいカモフラージュには憲法前文や13条(幸福追求権)を紹介しながら、改憲の理由にならないと解明しました。そして、広がる格差と貧困Ⅱ憲法25条違反の実態を告発しました。

国民投票法の問題点を、杉野さんは、次のように整理しました。

- ①所属議員数の配分で構成する広報協議会の9割を改憲派が握る。
- ②「公報」「国費」による無料のマスコミ宣伝。
- ③カネのある改憲派が握る有料宣伝。新聞全面広告Ⅱ300

0万円、テレビCMⅡ30秒400万、500万円。全国ネットで5億円。

④国民の運動を規制。
▽公務員(400万)、教育者(130万)の地位利用禁止。罰則は設けなかったが萎縮効果大

▽歌もだめ?集会でのアーチストの無料出演も該当?組織的多数買収及び利益誘導罪。

⑤投票まで期間が短い。60〜180日。
⑥最低投票率の定めなし。

「憲法を変える」のは、国家百年の計。国民に賛成・反対の豊富な情報を提供し、時間をかけた自由な議論が必要です。

杉野さんは、憲法96条を示しながら、「国会が国民の意見を離れて、憲法を変えられないように判断をおおぐのが『国民投票法』」と強調しました。

杉野さんは、憲法の前文を読み上げました。そして、9条の会―湖畔・狭山9LOVEがこの日配った、「おばあちゃんかきる子どもたちを戦場に送る訳にはいかない。憲法を変えるのではなく政治を変えよう」と結びました。

第二章 戦争の放棄

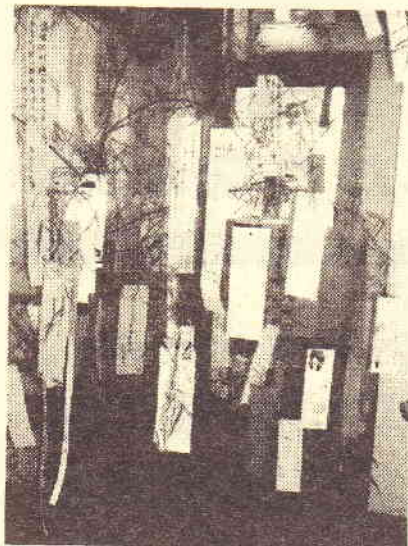
第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

「南街・立野・中央9条の会」

中央公民館まつりに展示参加

～七夕飾りが大人気、来場者約200人～



「南街・立野・中央9条の会」は6月23日～24日に開催された中央公民館まつりに「憲法9条は世界の

宝」というテーマで展示参加しました。展示内容は憲法の誕生・改憲のルーツ・憲法9条は世界の宝・国民投票法案・「9条の会」とは？の5項目について出来るだけ簡略に、中学生でも分かるようにと心がけてまとめました。



また関係資料、写真を多く展示することにしました。展

示内容はA5判8頁のパンフレットにして、来場者に配布しました。

来場者は2日間で大人185人、小学生の子どもまで入れると215人でした。会場で、賛



同者になった方は7人でした。また、会場での募金も約1万円あり、展示につかった費用もうめることが出来ました。展示内容について、長々と話し込みがされるなど来場者との交流が多くできたのは大変良かったと思います。大人気だったのは、憲法9条に関する思いを七夕飾りにしたものでした。来場者が自分の気持ちを表現できる場になってよかったです。色紙を使った七夕飾りは、子供達にも大人気でした。

三多摩に憲法の風ふかせた

～感動の「キジムナー」公演～

憲法60周年の5月、三多摩に憲法の風が吹き渡りました。「LIVE! 憲法ミュージカルinさんたま」公演。「憲法には生きることの大切さ、考えることの大切さ、想うことの大切さが書かれています。これは、戦争で苦しんだ人たちの叫びです」。昨年1月、弁護士たちの思いから出発したミュージカル。出演者は5～76歳の市民100人。心一つに練習を重ねてきたといいます。

東大和9条の会もチケット売りにお手伝いしましたが、町田での初演には850の定員に1000人が詰めかけ入れない客が続出。急ぎよ小平、立川で昼夜2公演の強行スケジュールをきめたとのことでした。

朝日新聞は「出演した東大和市の高校3年・黒木詩織さんは、『観客の顔を見たら、疲れも吹き飛んだ。いろんな年代の人たちと共演できてとても勉強になっている』と話す」と紹介しました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
7月28日に開催を予定して
した“星空フェスティバル東大和”
につきましては、延期をすること
となりました。
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆